

介護老人保健施設 アゼリアにおける
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）終息のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしておりました、当法人内 介護老人保健施設アゼリアにおける新型コロナウイルス感染発生について、本日、終息することができたことをご報告申し上げます。

3月29日に最初の感染が確認されて以降、ご利用者58名（専門棟39名、一般棟：19名）と、職員16名（専門棟9名、一般棟7名）の計74名もの方々に感染が拡大してしまいました。最初の発生が認知症専門棟であったこともあり、感染拡大を防止することが難しく、多摩立川保健所、厚生労働省DMAT事務局の担当者の方々に何度もご相談させていただき、ご指導を賜りながら対応してまいりました。

その結果、4月23日以降新たな感染者は確認されず、経過観察期間（最後に陽性が確認された職員の最終勤務日より7日間）を経過することができたため、本日をもって終息を宣言させていただきます。

ご利用者・ご家族・関係者の皆さま、そして地域の皆さまにも、多大なご心配、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。また、今なお、医療機関で療養されている方に関しましては、早期の回復を祈っております。

この間、多くの皆様にお力沿いをいただきました。感染対策をご指導下さった多摩立川保健所、厚生労働省DMAT事務局の皆さま、陽性が確認されたご利用者を受け入れ治療していただきました医療機関・医療支援施設の皆さま、誠にありがとうございました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

今回の経験を踏まえ、今後も職員一丸となり、より一層の感染予防対策と感染拡大防止策に取り組み、皆さまに安心してご利用いただける施設サービスが提供できるよう努めてまいります。今後とも、当施設の運営につきまして、ご理解、ご協力賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和4年5月1日
医療社団法人 珠泉会
理事長 市村 義久